



# 陽風園だより

2007年6月  
第46号

発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101

## 陽風語録

消費は美德なり(中曾根内閣)  
勤儉貯蓄は資源なき日本の美德なり(安倍内閣)



たまねぎ染めのこいのぼりの前で みずき保育園

## 諾否が知りたい

### 『尊徳翁の像の寄付行為』

理事長 安田 隆明

「厳しい経済環境にありながらも、今日経営者としての責を果しているのも、小学校当時在校していたこの母校の師恩によるものであり、教えられた尊徳翁にあやかり二宮金次郎の像を寄付させて頂きたい…」

山村僻地の小学校で学び育ち、夢を金沢で経済人として…

畏敬する親友が母校の改築に当たり、校長に対する寄付行為の言葉である。これに対し校長より「関係当局と相談し、いずれ諾否を申し上げたい…」とのことであり、爾来半年になるが結論を得ないまま今日に至っているとのことである。

「貧にして勤儉貯蓄」という翁の徳行が今日の児童教育に果たして相応か、児童保護法をはじめ関係法令との整合性等につき教育委員会等の論議が未だ続行中であり、これがため諾否の結着に至らないとの由である。人は皆、時代に学ぶこととは承知しながらも、戦前派の我々にはこの像の寄付行為が論議の渦中の案件となるとは不思議でならない。

安倍内閣の政治理念は「美しい日本の創造」である。尊徳翁の徳行こそ政治理念と整合性を共にする教典でなかろうか。注目する教委の論議でもある。

# 能登半島地震被災者

## 支援に参加して

陽風園生活支援センター

主任介護支援専門員 垣内光子

三月二十五日朝発生した能登半島地震は震度6強を観測し、能登を中心に各地で民家が倒壊し、死者は一五〇人を越えたと言います。避難所の高齢者に対する介護職員の派遣協力のため四月四日から六日までの三日間の派遣に参加してきました。

今回、最も被害の大きかった輪島市門前地区では、約一五〇〇人の住民が各地に設けられた避難所に避難されました。そのうち、剣地公民館、阿岸公民館、黒島公民館、諸岡公民館、門前西小学校の五つの避難所に、県内の福祉施設とヘルパー事業所から介護職員が一人二泊三日のローテーションを組み、一か月の予定で派遣されることとなり、私は門前西小学校に派遣されました。門前西小学校は被災直後は、二七〇人程の方が避難されていたようですが、派遣された四月四日は八十四人の方が避難生活を送っていました。避難所に着くまでの道のりも、倒壊した

家やブルーシートの屋根が見られ、被害の大きさが窺えました。また、避難所に着くと体育館の外には仮設トイレが立ち並び、体育館中にマットが敷き詰められ、ボランティアによる炊きだしや、被災者の方が使い捨て容器で昼食を摂っていて、テレビで見た光景が目の前にあり、被災地に来ていることを実感したのです。

救護班のいる教室に行くと、すでに四月二日より派遣されている職員より支援内容、特に援助の必要な高齢者や、夜間トイレに起きた高齢者の見守りの必要な方の申し継ぎを受けました。また、門前西小学校では数名、嘔吐・下痢の症状がでたということで、感染性胃腸炎の疑いのため避難所内のトイレの消毒が主な業務となりました。その他救護・医療班には石川県内はもちろん福井・富山・新潟県より保健師・看護師・医師が派遣され、被災者の身体管理、不調者の治療・看護・相談が行われて

いました。ノロウイルスが発見されてからは、救護班・介護職員、被災者はもちろん避難所に入入りする全ての人の対応で、手洗い・うがいを呼びかけ対応に追われましました。また、避難所は地震のために入學式ができない状況でしたが、急遽四月九日に入學式が決まり、避難所は市が出資する宿泊施設「能登門前ファミリーインビュースンセット」に移るようになりました。五日朝から避難所の毛布や、布団の撤去作業が始まり、被災者の方が「ここから出ていかならんげと」と疲れた顔で片づけをしているのを見て、新たな環境での生活を送らなければならぬ被災者にとっては、寝泊まりするところが落ち着かないことも含めて不安な思いであるのが感じられました。新たな避難所では、個室の設備があるため家族単位や友人・近隣の人達と一緒に過ごせるよう部屋が振り分けられ、プライバシーも少し確保でき、畳の上で寝起きできるようなったことで被災者の方の中にもほっとしている方もおいでました。

被災地は過疎化・高齢化が著しい地域で被災者の多くは年輩の人達です。子供も独立し、県外や地元を離れて生活しているため独

り暮らしも多く、そのため被災者同志支え合って避難所生活を送っていました。慣れ親しんだ家での生活を一瞬にして無くしてしまつた被災者の気持ちは計り知れませんが、環境の変化により身体面の低下や精神面にも大きく影響する高齢者の場合は、これからもケアが継続的に行われていく必要があると思います。私達支援側の立場でなく、被災者の立場に立った支援が行われていくよう、一日も早い復興は 물론、被災者の方が安心して暮らせる日が来ることを心より願っています。

### 能登半島地震義援金

陽風園では地震で被害を受けた方々を支援することを目的に義援金の募集を実施したところ、364,000円集り、平成19年5月21日に社会福祉法人石川県共同募金会に寄託しました。

向陽苑

節分祭

平成十九年二月二日、恒例の節分祭が講堂において行われました。

今年、年男三名、年女十三名、計十六名の方が該当し、内五名の方が袴姿となり、入所者の皆様の幸福と健康を祈って豆まきをしました。

万陽苑

花見ドライブ

天候不安定で心配されていた花見ドライブが四月十二日に実施され、晴天に恵まれ満開の桜を見ることができました。今年、兼六園と卯辰山へ足を運びましたが、特に兼六園の桜は見頃を迎え、見渡す限りの桜に利用者もほころんでいました。バスから降り石川門の前まで行く利用者からは「素晴らしい」「見事や」等の声が聞かれ、記念写真を撮ったりして過ごしました。他の来園者も多く、両親が子供の写真を撮っているほどのとした光景に、思わず笑顔で話し掛ける姿も見られました。施設内ではなかなか体験できない雰囲気の中、利用者の別の一面を見ることができ、楽しい時間を過ごしてもらえたことができたと思います。

木越デイサービスセンター

喫茶のひととき

木越デイサービスセンターでは、週一回喫茶をしています。ホールの一角にある喫茶カウンターは、利用者と職員が向かい合ってお話ができる形になっています。利用者の側からも、間食の準備をする様子がわかり、まさに喫茶店のような雰囲気です。

喫茶では、間食と飲み物を出しています。飲み物は、メニューの中から好きな物を選んでもらいます。間食が手作りの時には、「どんな風にして作ったの?」と聞かれることもあり、材料や作り方もお話ししています。

食後の時間は、会話をしたり歌をうたうなどしてゆつくりと過ごします。お話をしていると、「今日来てよかったわ」「喫茶の日を楽しみにしています」との声もありません。

これからも、利用者の方に喜んでいただけるようなひとときを作れるよう、取り組んで行きたいと思えます。



2月

節分祭

交通安全チョコッとアドバイス (陽風園・各施設)

誕生会・喫茶 (各施設)

介護ネットワーク委員会

ショッピング (特養三施設・診)

卓上献立 (向陽・万陽・第二万陽)

ゲーム大会 (万陽・万陽デイ)

家族介護者教室 (第三万・第三万デイ)

ビデオ上映会 (万陽デイ・第三万デイ)

石川県知的障害者福祉協会

ボーリング大会 (若葉・あけぼの)

木越デイサービスセンター利用者のみずき保育園児との交流会

菊川・つつじが丘・内川・崎浦・大桑団地・十一屋健康づくり教室

運営懇談会 (木越デイ・みずき)

新畑光文歌謡ボランティア (地域福祉支援センター)

作業収益還元食事会・一泊旅行 (第二万陽苑)

健康指導 (三陽ホーム)

ひなたぼっこ (あけぼの作業所)

入所説明会 (みずき保育園)

健康教室「転倒予防体操」 (木越デイ)

健康教室「転倒予防体操」 (木越デイ)

# 施設だより

## 第二万陽苑

### 集い活動

利用者の皆さんが日常生活を心豊かに送っていただくため、様々な活動を行っております。

今回、紹介させていただくのは「集い活動」です。集い活動とは、利用者の皆さん個々の意向を尊重し、教養娯楽を通して余暇時間の有効活用を図るとともに、日常生活のなかでメリハリをつけながら心身ともに健康で心豊かに過ごしていただくことを目的としたものです。

現在、「手芸」、「生花」、「音楽」、「書道」、「抹茶」、「料理」、「絵本」、「俳句」の八つの集い活動がほぼ毎月一〜二回のペースで実施されています。それぞれの集いには担当職員が付いて、活動の支援を行っておりますが、「音楽」、「書道」、「絵本」、「俳句」の集いには、職員のほかにボランティアの方々や講師としておいでになり、活動運営にとっても熱心にお力を注いで下さっております。

また、活動については単に楽しんでいただくだけではなく、例年、十一月頃に開催される社会福祉施設利用者余技展覧会

(石川県社会福祉協議会主催)へ

書道、俳句、手芸等の作品を出展しております。作品を作る喜びを見い出して

いただくとともに、利用者の皆さんが個々に目標を持ちながら活動へ参加していただけるよう支援に努めております。



集い活動以外にも、定例行事として、誕生会をはじめビデオ上映会(昔懐かしい映画の観賞)、リフレッシュデイ(ショッピングやドライブ等の外出支援)、生活給食懇談会(年三回実施で、利用者と職員が施設生活について話し合いをしてサーブス向上につなげる)、喫茶、マッサージなどを実施しております。

今後もより一層充実した活動になるように利用者の皆さんとともに創意工夫に努めていきたいと思っております。



## 第三万陽苑

### 二水高校吹奏楽部訪問について

平成十九年、三月十七日、二水高校吹奏楽部の皆さんより心が弾む楽しいひとときをプレゼントして頂きました。

約五十名という大所帯の吹奏楽部の皆さん。利用者の方々とってはお孫さんの様な若さあふれる女子高生が多勢訪れるとあって、少しでも前の席に座ろうと、開始前にはたくさんの方々にお集まり頂きました。

現代の女子高生が、大正、昭和の時代に女子学生であった皆さんに贈る曲「リングの歌」に利用者の方々は、自分の若かりし頃と学生の姿を重ね合わせておられた様子でした。

全ての曲が終わった後、どこからともなく「アンコール」の声が上がり、大喝采の中で演奏された「長崎の鐘」はとても印象的でした。どの利用者の方々も自然と笑みがこぼれ、その口ずさむリズムに会場が一体となりました。時代を越えた一体感を生み出すことができる「音楽」とは本当に素晴らしいものだと感じた一日でした。

# 陽風園日誌

3月

理事会・評議員会

美容ボランティア

胡蝶会新舞踊ボランティア(陽風園)

ひな祭り喫茶・誕生会 (各施設)

介護ネットワーク委員会

(特養三施設・診)

シヨッピング

ビデオ上映会

(万陽デイ・第二万・若葉)

石川県社会福祉施設卓球大会

(若葉・あけぼの)

木越デイサーブセンター利用者のみずき保育園児との交流会

(木越デイ・みずき)

茶話会 (万陽デイ・若葉)

ゲーム大会 (向陽苑)

卓上献立 (万陽苑)

菊川・つつじが丘・崎浦・大桑団

地・内川健康づくり教室

(地域福祉支援センター)

デザートバイキング (第二万陽苑)

二水高校吹奏楽部訪問

(第三万陽苑)

自治会(ビンゴ)

(三陽ホーム)

作業懇談会 (あけぼの作業所)

保育参観 (みずき保育園)

お別れ会・卒園式 (みずき保育園)

カラオケ一直線 (木越デイ)

健康教室(太極拳) (木越デイ)

# 施設だより

## 三陽ホーム

### 園芸班

三陽ホームでは日課である作業の一つに園芸班があり、温室での観葉植物や洋ラン等の栽培、花壇や畑での花の栽培を主に行っています。

現在、園芸班のメンバーは八名と少数ですが、各自作業を分担し、お互いに協力し合いながら活動しています。

育てた観葉植物などを園内各所に飾ったり、四季に応じた花の苗を植えたプランターを園の正面玄関等に配置したりと、少しでも皆さんの心の癒しになればいいなと思っています。

また、園

内外の行事の即売会に出品したり、お盆の时节には、仏花の無料配布コーナーを温室の前に設置し、地域の方に大変好評を得ています。



植物を育てることは日数や手間がかかり、根気が必要とされます。その分、順調に生育し開花した時などは喜びもひとしおです。メンバーの皆さんも、その瞬間を待ちわびるかの様に、毎日頑張っています。

日々生活する中、身近に花や植物が有ると無いのでは大きな違いがあり、心が安らぎ気持ちに余裕が生まれ、とても心地よいものとなります。ぜひ、皆様もたくさん植物を育てて家庭内オアシスを作りあげてください。

これからも試行錯誤しながら取り組んでいきますので、機会がありましたら、「ふれあい温室」を覗いてみてください。

## ハビリポート若葉

「いいいのひととき」

毎週、土・日曜日の午後は喫茶が催されます。普段はテレビ観賞や歓談の場として利用されている空間が、この時は「喫茶シリウス」として利用者の楽しい午後の空間として生まれ変わります。メニューとしては、ジュース、コーヒー、アイスコーヒー、コーヒーフロート、タコ焼き、みつまめ、水羊羹、お菓子です。中でも人気が高いメニューは、コーヒーフロートにタコ焼きです。暑くなるシーズンにはアイス類も飛ぶように売れます。

喫茶当番の利用者と職員が、喫茶に来られた方々を持って成す形で、毎週盛況のうちに幕を閉じています。注文を伺いに行く姿も慣れたもので、手際よく職員にオーダーを伝え、次から次々と活気に満ち溢れながら、カウンターのの上には注文の品が次々と並んで行きます。

週末の楽しいひと時を、喫茶という空間を通じて、多くの利用者がかつろげるよう、利用者職員が助け合いながらこれからも続けて行きたいと思えます。

4月

職員辞令交付

初任職員研修会

物故者追悼法要

定期健康診断

希望の会歌謡ボランティア(陽風園)

能登半島地震被災地の避難所の

高齢者に対する介護者の派遣

(向陽・万陽・第二万・第三万)

石川県・金沢市議会議員選挙不在

者投票 (老人四施設・三陽)

誕生会・喫茶

花見・花見喫茶・花見ドライブ

ショッピング (各施設)

介護ネットワーク委員会 (特養三施設・木越デイ)

ビデオ上映会 (特養三施設・診)

木越デイサービセンター利用者と

みずき保育園児との交流会

卓上献立 (木越デイ・みずき)

家族介護者教室 (万陽苑)

大桑・菊川・崎浦健康づくり教室 (第二万・若葉)

京都府上七軒芸妓・舞妓京舞披露 (地域福祉支援センター)

清掃ボランティア・全体レクリエ (第二万陽苑)

ーション (三陽ホーム)

健康指導 (あけぼの作業所)

入園式・進級式 (みずき保育園)

ひなたぼっこ (みずき保育園)

健康教室「骨粗鬆症予防」

プチガーデニング (木越デイ)

施設だより

あけぼの作業所

新車両の納入

平成十九年三月三十日、日本財団の助成により、マイクロバスの福祉車両が納車されました。

あけぼの作業所では、利用者の送迎や行事・各種イベント等の移動のため、ほぼ毎日のようにマイクロバスを使用しています。利用者からは、「音が静かやね。」「乗り心地が良くなった。」などと、新しいバスはとも好評です。

また、ステップが自動で使えるなど、足元が不安定な方の乗り降りが安全になったほか、オートマチック車なので運転もしやすく送迎もすこくスムーズになり、利用者、職員ともども喜んでいきます。

これからも運転マナーを守りより一層、安全運転で利用者に喜ばれる運行を心がけ、事業の成果を上げて行きたいと思えます。



みずき保育園

第三回入園式

自信に満ちあふれ、ひまわりのような笑顔の年長児を送り出して十日後の暖かな春の日に、かわいい新入園児達がお父さん、お母さんに付き添われやってきました。その顔は笑顔であったり、不安そうにしていたりと様々です。そして迎える在園児も保育士も「どんなお友達がやってくるのかな？」と胸を弾ませる四月でもあります。

第三回入園式と進級式を一緒にしました。一つ大きなクラスになった子ども達は心も体も成長し、すっかりお兄さん・お姉さん顔。みずきっ子の園歌も誇らしげに歌い、新入園児に披露していました。そしてはじめての保育園・お友達に目を輝かせて見ていた新入園児は楽しい踊りや歌、手あそびなどの出し物に夢中。保育園生活初日にして笑顔も見られました。

翌日から大好きなお母さんたちよと離れての園生活。涙もいっぱいの子も達ですが、少しずつ笑顔の花が咲くように保育士達も太陽になり受け止めていきます。かわいい花が満開になりますように。

利用者の変動状況 (2月～4月)

施設名	利用者数 (5月1日現在)	入 所	退 所
向 陽 苑	240	8	9
万 陽 苑	185	36	47
第二万陽苑	143	24	22
第三万陽苑	143	14	15
三陽ホーム	103	3	4
ハビリポート若葉	211	0	0
あけぼの作業所	40	0	0
みずき保育園	176	36	29
診 療 所	13	33	35
合 計	1,254	154	161

在宅サービス利用状況 (2月～4月)

施設名	事 業	延人数
万 陽 苑	シ ョ ー ト ス テ イ	296
	デ イ サ ー ビ ス	953
	ホ ー ム ヘ ル プ サ ー ビ ス	293
	配 食 サ ー ビ ス	592
	移 送 入 浴 サ ー ビ ス	48
	居 宅 介 護 支 援 事 業	571
お年寄り地域 福祉と支援センター	予 防 プ ラ ン	680
	介 護 相 談	294
木 越	デ イ サ ー ビ ス	797
	居 宅 介 護 支 援 事 業	96
第二万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	336
	ホ ー ム ヘ ル プ サ ー ビ ス	323
	居 宅 介 護 支 援 事 業	79
金 沢 南	居 宅 介 護 支 援 事 業	342
第三万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	426
	デ イ サ ー ビ ス	713
	居 宅 介 護 支 援 事 業	163
ハビリポート若葉	シ ョ ー ト ス テ イ	11

ふれあいのまちづくり事業活動

講 師 派 遣 日 数			
2月	3月	4月	計
0	0	0	0

社会福祉法人 陽風園

## 平成18年度 事業報告及び決算状況

平成18年4月1日から平成19年3月31日までの期間における園の事業実績並びに重要事項を、次のとおり報告いたします。

## 1 新規事業

- (1) お年寄り地域福祉支援センターみつくちしんまち（地域包括支援センター）を開設しました。（平成18年4月1日）
- (2) 金沢三口新町簡易郵便局（郵政窓口事務の委託）を開設しました。（平成18年5月1日）
- (3) 向陽苑訪問介護センターを開設しました。（平成18年10月1日）
- (4) 日本財団の福祉車両助成により、第二万陽苑に介護支援車（補助シート付き）を、あけぼの作業所には送迎バスを配備しました。

## 2 福祉サービス向上への取り組み

- (1) 社会福祉事業の目的に従い、福祉サービス利用者の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるように支援することと、地域における社会福祉の推進を図るため、各々の施設において、事業計画の基本方針に基づき、利用者個々の心身及び生活の状態、又は地域のニーズに即したサービスの実施に努めました。
- (2) 生活環境の整備として、万陽苑の3階建て部分の老朽化したトイレを改修し、車いすで利用しやすくし、安全で快適な環境を整えました。また、3階建て部分の洗面所と居室の洗面所を改修し、生活環境の向上をはかりました。三陽ホームの外壁の塗装、漏水を防ぐための改修を行ったほか一部居室のトイレと洗面所の改修工事を行い、生活環境を整えました。
- (3) 三陽ホーム、ハピリポート若葉、あけぼの作業所において、適切な作業指導・支援を行いました。

## 3 在宅福祉サービスへの取り組み

## (1) 在宅サービス及び施設機能の提供

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| ア 短期入所サービス      | カ 居宅介護支援事業    |
| イ 老人デイサービス      | キ 地域福祉の推進援助   |
| ウ 入浴サービス、配食サービス | ク 子育て支援・世代間交流 |
| エ 在宅者の福祉相談援助    | ケ 地域生活の援助     |
| オ 訪問介護員の派遣      |               |

## (2) 施設の開放

- ア 地域の町内会等への場所提供
- イ 行事への参加呼びかけ
- ウ ボランティア・実習生の受け入れ

## 4 防災への取り組み

災害相互応援協定に基づき、崎浦地区自主防災訓練に参加しました。

## 5 職員の資質向上への取り組み

各種資格取得にむけ必要な援助を行いました。

## 平成18年度決算の状況

## 貸借対照表

平成19年3月31日現在

(単位：円)

一般会計			
勘定科目	資産の部	勘定科目	負債の部
	金額		金額
流動資産	2,149,705,635	流動負債	343,561,141
現金預金	1,213,247,583	短期運営資金借入金	61,884,174
有価証券	498,066,982	未払金	144,989,128
未収金	366,735,987	預り金	48,399,839
立替金	166,048	前受金	326,000
前払金	8,415,526	賞与引当金	87,962,000
短期貸付金	63,038,854	固定負債	651,996,757
その他の流動資産	34,655	設備資金借入金	643,888,250
固定資産	7,494,289,645	退職給与引当金	8,108,507
基本財産	6,428,932,860	負債の部合計	995,557,898
建物	5,284,872,552		
土地	1,144,060,308	純資産の部	
その他の固定資産	1,065,356,785	基本金	1,804,869,050
建物	78,196,082	国庫補助金等特別積立金	2,206,219,167
構築物	9,150,660	その他の積立金	764,542,050
機械及び装置	11,484,676	人件費積立金	40,916,000
車輛運搬具	27,657,995	修繕積立金	45,990,000
器具及び備品	163,714,790	移行時特別積立金	286,034,050
権利	310,532	施設整備等積立金	391,602,000
収益事業会計元入金	5,000,000		
措置費施設繰越特定預金	313,518,000	次期繰越活動収支差額	3,872,807,115
移行時特別積立預金	286,034,050	次期繰越活動収支差額	3,872,807,115
その他の積立預金	164,990,000	(うち当期繰越活動収支差額)	205,014,864
その他の固定資産	5,300,000		
資産の部合計	9,643,995,280	純資産の部合計	8,648,437,382
		負債及び純資産の部合計	9,643,995,280

減価償却費の累計額

4,268,969,980円

(内当期減価償却費261,316,863円)

事業活動収支計算書

(自) 平成18年4月1日 (至) 平成19年3月31日

一般会計

(単位：円)

勘定科目	金額
事業活動収入	3,791,307,158
事業活動支出	3,624,398,060
<b>事業活動収支差額</b>	<b>166,909,098</b>
事業活動外収入	85,334,438
事業活動外支出	85,401,365
<b>事業活動外収支差額</b>	<b>△ 66,927</b>
<b>経常収支差額</b>	<b>166,842,171</b>
特別収入	1,266,000
特別支出	3,093,307
<b>特別収支差額</b>	<b>△ 1,827,307</b>
<b>当期活動収支差額</b>	<b>165,014,864</b>
前期末繰越活動収支差額	3,667,792,251
<b>当期末繰越活動収支差額</b>	<b>3,832,807,115</b>
その他の積立金取崩額	50,000,000
その他の積立金積立額	10,000,000
<b>次期繰越活動収支差額</b>	<b>3,872,807,115</b>

資金収支計算書

(自) 平成18年4月1日 (至) 平成19年3月31日

一般会計

(単位：円)

勘定科目	金額
経常収入	3,598,719,015
経常支出	3,360,520,562
<b>経常活動資金収支差額</b>	<b>238,198,453</b>
施設整備等収入	930,000
施設整備等支出	158,862,936
<b>施設整備資金収支差額</b>	<b>△ 157,932,936</b>
財務収入	118,243,631
財務支出	104,834,125
<b>財務活動資金収支差額</b>	<b>13,409,506</b>
<b>当期資金収支差額合計</b>	<b>93,675,023</b>
前期末支払資金残高	1,800,431,471
<b>当期末支払資金残高</b>	<b>1,894,106,494</b>

## 事業活動収支内訳表

(自) 平成18年4月1日 (至) 平成19年3月31日

(単位：円)

勘定科目	本部会計	向陽苑特定施設	三陽ホーム	第二万陽苑	木越デイサービスセンター	ハビリポート若葉	ハビリポート若葉短期入所	みずき保育園
事業活動収入	16,165,456	25,133,623	296,238,997	606,927,717	30,857,031	727,384,359	554,230	143,436,520
事業活動支出	20,708,220	23,277,706	267,925,866	577,314,281	73,083,684	646,405,265	553,938	157,081,925
事業活動収支差額	△ 4,542,764	1,855,917	28,313,131	29,613,436	△ 42,226,653	80,979,094	292	△ 13,645,405
事業活動外収入	6,056,442	0	39,810	863,512	28,220,132	14,907,141	0	4,227,795
事業活動外支出	88,119	0	0	14,988,932	0	31,045,345	0	0
事業活動外収支差額	5,968,323	0	39,810	△ 14,125,420	28,220,132	△ 16,138,204	0	4,227,795
経常収支差額	1,425,559	1,855,917	28,352,941	15,488,016	△ 14,006,521	64,840,890	292	△ 9,417,610
特別収入	336,000	0	0	630,000	0	0	0	0
特別支出	117,938	0	45,524	769,808	1,440,185	277,308	0	0
特別収支差額	218,062	0	△ 45,524	△ 139,808	△ 1,440,185	△ 277,308	0	0
当期活動収支差額	1,643,621	1,855,917	28,307,417	15,348,208	△ 15,446,706	64,563,582	292	△ 9,417,610
前期繰越活動収支差額	228,445,048	0	63,029,029	868,086,831	366,489,048	492,519,802	0	275,270,093
当期末繰越活動収支差額	230,088,669	1,855,917	91,336,446	883,435,039	351,042,342	557,083,384	292	265,852,483
その他の積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の積立金積立額	0	0	0	0	0	10,000,000	0	0
次期繰越活動収支差額	230,088,669	1,855,917	91,336,446	883,435,039	351,042,342	547,083,384	292	265,852,483
勘定科目	向陽苑	向陽苑訪問介護	万陽苑	第三万陽苑	金沢南生活支援センター	地域福祉支援センター みづちんまち	共同生活 援助事業	
事業活動収入	412,249,084	16,413,120	795,837,851	657,349,671	16,382,658	26,600,320	19,776,521	
事業活動支出	397,035,702	14,750,873	740,529,696	629,529,237	36,130,987	21,588,919	18,481,761	
事業活動収支差額	15,213,382	1,662,247	55,308,155	27,820,434	△19,748,329	5,011,401	1,294,760	
事業活動外収入	79,669	0	651,531	10,056,726	20,228,119	3,561	0	
事業活動外支出	0	0	22,387,795	16,891,174	0	0	0	
事業活動外収支差額	79,669	0	△ 21,736,264	△6,834,448	20,228,119	3,561	0	
経常収支差額	15,293,051	1,662,247	33,571,891	20,985,986	479,790	5,014,962	1,294,760	
特別収入	0	0	0	300,000	0	0	0	
特別支出	215,717	0	210,553	16,274	0	0	0	
特別収支差額	△ 215,717	0	△ 210,553	283,726	0	0	0	
当期活動収支差額	15,077,334	1,662,247	33,361,338	21,269,712	479,790	5,014,962	1,294,760	
前期繰越活動収支差額	97,201,975	0	656,525,281	620,715,371	△ 851,057	0	360,830	
当期末繰越活動収支差額	112,279,309	1,662,247	689,886,619	641,985,083	△371,267	5,014,962	1,655,590	
その他の積立金取崩額	0	0	44,000,000	6,000,000	0	0	0	
その他の積立金積立額	0	0	0	0	0	0	0	
次期繰越活動収支差額	112,279,309	1,662,247	733,886,619	647,985,083	△371,267	5,014,962	1,655,590	

資金収支決算内訳表

(自) 平成18年4月1日 (至) 平成19年3月31日

(単位：円)

勘定科目	本部会計	向陽苑特定施設	三陽ホーム	第二万陽苑	木越サービスセンター	ハビリポート若葉	ハビリポート若葉短期入所	みずき保育園
経常収入	20,145,163	25,133,623	289,452,619	563,047,829	56,281,492	661,047,242	554,230	141,392,551
経常支出	19,379,612	23,270,160	253,508,809	525,629,638	56,278,111	602,669,831	553,938	140,440,894
<b>経常活動資金収支差額</b>	<b>765,551</b>	<b>1,863,463</b>	<b>35,943,810</b>	<b>37,418,191</b>	<b>3,381</b>	<b>58,377,411</b>	<b>292</b>	<b>951,657</b>
施設整備等収入	0	0	0	630,000	0	0	0	0
施設整備等支出	5,000,000	402,500	26,216,863	14,643,894	3,381	10,621,362	0	951,657
<b>施設整備資金収支差額</b>	<b>△ 5,000,000</b>	<b>△ 402,500</b>	<b>△ 26,216,863</b>	<b>△ 14,013,894</b>	<b>△ 3,381</b>	<b>△ 10,621,362</b>	<b>0</b>	<b>△ 951,657</b>
財務収入	0	0	160,663	1,339,000	0	40,000,000	0	0
財務支出	0	0	253,744	4,560,000	0	64,280,000	0	0
<b>財務活動資金収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△ 93,081</b>	<b>△ 3,221,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 24,280,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期資金収支差額合計</b>	<b>△ 4,234,449</b>	<b>1,460,963</b>	<b>9,633,866</b>	<b>20,183,297</b>	<b>0</b>	<b>23,476,049</b>	<b>292</b>	<b>0</b>
前期末支払資金残高	89,082,525	0	26,510,752	436,055,578	0	137,300,447	0	0
<b>当期末支払資金残高</b>	<b>84,848,076</b>	<b>1,460,963</b>	<b>36,144,618</b>	<b>456,238,875</b>	<b>0</b>	<b>160,776,496</b>	<b>292</b>	<b>0</b>

勘定科目	向陽苑	向陽苑訪問介護	万陽苑	第三万陽苑	金沢南生活支援センター	地域福祉支援センターみづちんまち	共同生活援助事業
経常収入	406,143,256	16,413,120	750,614,220	588,121,991	33,991,277	26,603,881	19,776,521
経常支出	383,003,483	14,743,327	702,788,236	564,720,125	33,469,427	21,583,210	18,481,761
<b>経常活動資金収支差額</b>	<b>23,139,773</b>	<b>1,669,793</b>	<b>47,825,984</b>	<b>23,401,866</b>	<b>521,850</b>	<b>5,020,671</b>	<b>1,294,760</b>
施設整備等収入	0	0	0	300,000	0	0	0
施設整備等支出	13,937,674	402,500	76,090,781	9,765,974	521,850	304,500	0
<b>施設整備資金収支差額</b>	<b>△ 13,937,674</b>	<b>△ 402,500</b>	<b>△ 76,090,781</b>	<b>△ 9,465,974</b>	<b>△ 521,850</b>	<b>△ 304,500</b>	<b>0</b>
財務収入	557,921	0	44,544,047	31,642,000	0	0	0
財務支出	881,156	0	859,225	34,000,000	0	0	0
<b>財務活動資金収支差額</b>	<b>△ 323,235</b>	<b>0</b>	<b>43,684,822</b>	<b>△ 2,358,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期資金収支差額合計</b>	<b>8,878,864</b>	<b>1,267,293</b>	<b>15,420,025</b>	<b>11,577,892</b>	<b>0</b>	<b>4,716,171</b>	<b>1,294,760</b>
前期末支払資金残高	39,082,794	0	585,778,237	486,260,308	0	0	360,830
<b>当期末支払資金残高</b>	<b>47,961,658</b>	<b>1,267,293</b>	<b>601,198,262</b>	<b>497,838,200</b>	<b>0</b>	<b>4,716,171</b>	<b>1,655,590</b>

貸 借 対 照 表  
平成19年3月31日現在

あけぼの作業所授産会計

(単位：円)

勘定科目	資 産 の 部	金 額	勘定科目	負 債 の 部	金 額
流動資産			流動負債		
現金預金	35,481,497		短期運営資金借入金	7,640,183	
未収金	25,369,503		未払金	803,897	
前払金	9,399,614		預り金	6,676,286	
短期貸付金	189,410			160,000	
	522,970				
			固定負債		231,750
固定資産		145,503,635	設備資金借入金		231,750
基本財産		122,043,624	負債の部合計		7,871,933
建物	103,730,524				
土地	18,313,100		基本金		39,598,349
その他の固定資産	23,460,011		国庫補助金等特別積立金		66,280,281
建物	1,561,130		その他の積立金		13,984,180
構築物	124,128		移行時特別積立金		7,984,180
車両運搬具	5,265,762		施設整備等積立金		6,000,000
器具及び備品	2,524,811				
移行時特別積立預金	7,984,180				
その他の積立預金	6,000,000				
			次期繰越活動収支差額		53,250,389
			次期繰越活動収支差額		53,250,389
			(うち当期繰越活動収支差額)		3,722,723
			純資産の部合計		173,113,199
資産の部合計	180,985,132		負債及び純資産の部合計		180,985,132

減価償却費の累計額

130,907,037円

(内当期減価償却費 5,531,912円)

事業活動収支計算書

(自) 平成18年4月1日 (至) 平成19年3月31日

あけぼの作業所授産会計

(単位：円)

勘定科目	金額
授産事業活動収入	21,509,786
授産事業活動支出	21,509,786
授産事業活動収支差額	0
福祉事業活動収入	77,937,275
福祉事業活動支出	72,727,158
福祉事業活動収支差額	5,210,117
事業活動外収入	12,606
事業活動外支出	0
事業活動外収支差額	12,606
経常収支差額	5,222,723
特別収入	2,690,000
特別支出	2,690,000
特別収支差額	0
当期活動収支差額	5,222,723
前期繰越活動収支差額	49,527,666
当期末繰越活動収支差額	54,750,389
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	1,500,000
次期繰越活動収支差額	53,250,389

資金収支計算書

(自) 平成18年4月1日 (至) 平成19年3月31日

あけぼの作業所授産会計

(単位：円)

勘定科目	金額
授産事業収入	21,509,786
授産事業支出	21,509,786
授産事業活動収支差額	0
福祉事業収入	74,216,566
福祉事業支出	67,195,246
福祉事業活動資金収支差額	7,021,320
施設整備等収入	2,690,000
施設整備等支出	5,519,130
施設整備等資金収支差額	△ 2,829,130
財務収入	73,369
財務支出	1,615,875
財務活動資金収支差額	△ 1,542,506
当期資金収支差額合計	2,649,684
前期末支払資金残高	25,191,630
当期末支払資金残高	27,841,314

貸借対照表  
平成19年3月31日現在  
陽風園診療所

(単位：円)

勘定科目	資産の部	金額	勘定科目	負債の部	金額
流動資産	106,088,407	流動負債	19,706,655		
現金預金	69,250,025	未払金	18,667,762		
未収金	31,850,487	預り金	180,820		
貯蔵品	4,987,895	本部会計借入金	858,073		
		負債の部合計	19,706,655		
		純資産の部			
固定資産	28,949,705	基金	3,614,705		
固定資産物品	3,614,705	積立金	25,335,000		
その他の固定資産	25,335,000	繰越金	86,381,752		
		前期繰越金	101,101,193		
		当期繰越金	△ 14,719,441		
資産の部合計	135,038,112	純資産の部合計	115,331,457		
		負債及び純資産の部合計	135,038,112		

貸借対照表

平成19年3月31日現在

三口新町簡易郵便局

(単位：円)

勘定科目	資産の部	金額	勘定科目	負債の部	金額
流動資産	5,754,292	流動負債	26,889		
小口現金	30,000	短期借入金	15,680		
貯金	4,511,683	預り金	11,209		
切手	545,748	負債の部合計	26,889		
未収金	666,861	純資産の部			
		元入金	5,000,000		
		繰越金	727,403		
		前期繰越金	0		
		当期繰越金	727,403		
資産の部合計	5,754,292	純資産の部合計	5,727,403		
		負債及び純資産の部合計	5,754,292		

収支計算書

(自) 平成18年4月1日 (至) 平成19年3月31日

(単位：円)

勘定科目	金額
医業収入	188,150,254
医業外収入	1,256,193
収入合計	189,406,447
医業費	195,725,234
一般経費	8,400,654
支出合計	204,125,888
当期繰越金	△ 14,719,441

収支計算書

(自) 平成18年4月1日 (至) 平成19年3月31日

三口新町簡易郵便局

(単位：円)

勘定科目	金額
手数料収入	7,348,935
雑収入	12,503
収入合計	7,361,438
人件費支出	6,452,079
一般経費	181,956
支出合計	6,634,035
当期繰越金	727,403

## 財 産 目 録

平成19年3月31日現在

社会福祉法人 陽風園

(単位：円)

資産・負債の内訳		金 額
<b>I 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
現金預金	北國銀行 外	1,312,408,794
有価証券	政府保証中小企業債券 外	498,066,982
未収金	3月分介護報酬 外	408,652,949
貯蔵品	アスパラK 外	5,533,643
立替金	職員給与欠勤分	166,048
前払金	施設総合損害補償保険料 外	8,604,936
その他の流動資産	図書券 外	34,655
	<b>流動資産合計</b>	<b>2,233,468,007</b>
<b>2 固定資産</b>		
<b>(1) 基本財産</b>		
建物		5,388,603,076
土地		1,162,373,408
	<b>基本財産合計</b>	<b>6,550,976,484</b>
<b>(2) その他の固定資産</b>		
建物	温室 外	79,757,212
構築物	胸像 外	9,274,788
機械及び装置	電動型昇降浴槽 外	11,484,676
車輛運搬具	自動車 外	32,923,757
器具及び備品	パソコン 外	169,854,306
権利	電話回線権	310,532
収益事業会計元入金	三口新町簡易郵便局元入金	5,000,000
措置費施設繰越特定預金	北國銀行定期預金 外	313,518,000
移行時特別積立預金	北國銀行定期預金 外	294,018,230
その他の積立預金	施設整備等積立預金 外	190,325,000
その他の固定資産	壁面パネル	11,300,000
	<b>その他の固定資産合計</b>	<b>1,117,766,501</b>
	<b>固定資産合計</b>	<b>7,668,742,985</b>
	<b>資産合計</b>	<b>9,902,210,992</b>
<b>II 負債の部</b>		
<b>1 流動負債</b>		
未払金	3月分光熱水費 外	170,333,176
預り金	3月分源泉所得税 外	48,751,868
前受金	利用者負担金	326,000
賞与引当金		87,962,000
	<b>流動負債合計</b>	<b>307,373,044</b>
<b>2 固定負債</b>		
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構 外5件	644,120,000
退職給与引当金		8,108,507
	<b>固定負債合計</b>	<b>652,228,507</b>
	<b>負債合計</b>	<b>959,601,551</b>
	<b>差引純財産</b>	<b>8,942,609,441</b>

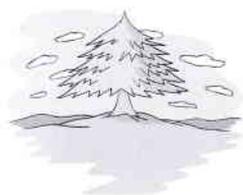
# 感謝録

2月～4月

(順不同・敬称略)

## ボランティア

- 胡蝶会 (金沢市)
- PL金沢南教会 (金沢市)
- 希望の会・浅田あきら一座 (金沢市)
- 社団法人京都府物産協会 (京都府)
- めいてつエムザ (金沢市)
- 真如苑 (金沢市)
- ひまはりの会 (金沢市)
- 葉月の会 (金沢市)
- 合歓の会 (金沢市)
- 二水高校吹奏楽部 (金沢市)
- 邑井 和人 (金沢市) 樋爪 宏美 (金沢市)
- 新畑 光文 (金沢市) 安岡 龍男 (金沢市)
- 勝尾外美子 (金沢市) 宮口 文泰 (金沢市)
- 荒間 知子 (金沢市)



## 寄附物品の部

- 山下屋旅館 (加賀市)
- 崎浦ボランティアの会 (金沢市)
- 大鋸豆腐店 (金沢市)
- (株)加賀麩司宮田 (金沢市)
- 多賀商店 (金沢市)
- (株)加賀麩不室屋 (金沢市)
- ノワキ (金沢市)
- (株)麩中 (金沢市)
- 金沢中女性ドライバーの会 (金沢市)
- 金沢中交通安全協会 (金沢市)
- 伊藤忠商事(株)北陸企画開発室 (金沢市)
- 進樹園 (金沢市)
- いしかわ介護ボランティアセンター (金沢市)
- 山下清正栄 (金沢市) 福田 涼一 (金沢市)
- 堂上 邦子 (金沢市) 太田 和枝 (金沢市)
- 谷 一則 (金沢市) 高田 隆 (金沢市)
- 加藤 秀昭 (金沢市) 立元 幸治 (金沢市)
- 澁谷 啓一 (金沢市) 洲崎 敏雄 (金沢市)
- 塚越 君子 (金沢市) 永井五十鈴 (能美市)
- 笹尾 竹松 (加賀市)

## 寄附金の部

- あけぼの作業所保護者会 (金沢市)
- 崎浦ボランティアの会 (金沢市)
- 北陸学院短期大学 (金沢市)
- 中野 満 (金沢市) 福田 涼一 (金沢市)
- 柚本 潔 (金沢市) 木下すみ子 (金沢市)
- 小西 和子 (金沢市) 中井 修一 (金沢市)
- 飯田 實 (金沢市) 小野 陽子 (金沢市)
- その他匿名 五十七名

ご厚意ありがとうございました。

